

### 情報発信の充実について



大泉 日出男

**問** ①当市のHPでは、知りたい情報になかなか到達できない。容易に到達できるよう改善を。②SNSを同時併用し同一の情報を得られる仕組みにすべき。更に有益な情報発信へ改善を図るべき。③情報弱者への周知方法。越谷FMを利用した肉声での周知や防災ラジオの導入を。

**答** ①業者との契約期間があり、即座の変更は難しい。契約更新時に業者への変更を促がす。②現行のTwitterと安心メール、当市のHPの相乗効果を今後更に進める。③肉声での啓発は有効。防災ラジオ導入の協議を進めている。

#### ◆災害時の要支援者及び事業所等との災害協定

**問** ①災害時避難行動要支援者の避難行動手順は。②今後の事業者等との災害協定は。また、今後の予定と課題は。

**答** ①本年3月に策定した「災害時避難行動要支援者避難支援計画」をもとに安心電話で発信。更なる充実を図るため支援者マニュアルの策定に取り組んでいる。②今後3事業者との締結を検討、課題は運用面で本部との連絡体制を強化する必要がある。

### 第2処分場を大規模太陽光発電・水素装置設置の発電基地へ



小野 潔

**問** 国が示した「行政のデジタル化」、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」の2本柱を受け、今後策定する第6次総合振興計画、都市計画マスタープラン、環境保全指針へ市の方向性を位置付ける為に何う。①押印の省略・廃止は。②都市計画マスタープランの重要なポイント、中でも道路網・公共交通、環境への配慮は。③2050二酸化炭素排出実質ゼロ宣言をしては。④東埼玉資源環境組合の第2処分場を大規模太陽光発電・水素装置等の発電基地にしては。⑤公用車70台を電気自動車化しては。

**答** ①調査した結果、351種類の押印廃止を今後検討したい。②大容量高速通信5G・6Gを活用した次世代モビリティシステムの構築、再生可能エネルギーの活用等を位置付ける。③宣言は検討していく。④市としての利活用の検討や組合との協議がこれから始まるころ、提案の内容も含め検討していければ。⑤国の動向、市の方向性によっては改めて検討を考えていく。

### 吉川小学校通学路の安全対策と越谷吉川線押ボタン式信号を



赤出川 義夫

**問** 吉川小学校通学路のグリーンベルト設置など視覚で訴える安全対策を。

**答** グリーンベルトの設置は、歩行者の安全確保や通学路としてドライバーに認識させる手段として有効と考えるが、交通量や道路幅員、今後の県道工事終了後の道路形態を見極め安全対策に努める。

**問** 越谷吉川線の栄町1327・1360間の横断歩道と押しボタン式信号を使用頻度の低い、武蔵野線北側の高富ガード近くの押しボタン式信号を移設してはどうか。

**答** 平成30年に警察と移設の可能性について協議したが移設に至らず、吉川橋開通後の交通状況を踏まえ引き続き警察に対し協議や要望を行う。

**問** 吉川橋両側の副道に対しての街灯をポール1本で道路と副道両方を照らせないか。

**答** 街灯は工場で製作中のため形状変更できないので、街路灯の完成後に現場の状況を把握し対応したい。

### フードバンク吉川の創設を



五十嵐 恵千子

**問** 地域の人々が支え合う「地域食堂」の他に、行政が主導し、第二のセーフティネット当市独自のフードバンク創設を。

**答** 創設に向け、食料の調達・財源・支援のあり方など、仕組み作りを検討する。また、この年末に向けて「児童扶養手当受給世帯等を対象に、緊急的に食料を無料で配布する。

#### ◆魅力ある文化芸術振興の推進を

**問** ①コロナ感染拡大に配慮した当市の支援や環境整備を。②吉川市文化芸術振興条例の早期制定と拠点吉川美南駅東口に設置を。

**答** ①トイレの洋式化・換気のための環境整備・人数制限を行った。今後は、ご提案の様にデジタルアーカイブ等、国が示す様々な事例を参考に魅力ある施策に取り組みたい。②文化芸術振興条例は市民の声をお聞きしながらしっかり進める。拠点については、今後、数年かけて、おあしすや中央公民館を改修しながら、条例・基金を作り、吉川美南駅東口の開発に結び付け拠点を実現したい。